



額部小だより

令和3年度 No.3

令和3年5月25日

富岡市立額部小学校長 神澤 悟

Tel.62-0737 Fax.62-0947

<http://nukabe-es.nc.tomioka.ed.jp>

【学校教育目標】高い知性と豊かな人間性を身につけた実践力のある児童の育成する

【知】本気で【徳】やさしく【体】元気よく

『額部の校旗』と『「至誠報徳」二宮金次郎の像』

校長室に、「甘楽郡額部村立額部小学校」の校旗が掲額されています。額の下のパネルに掲額への思いが記されています。

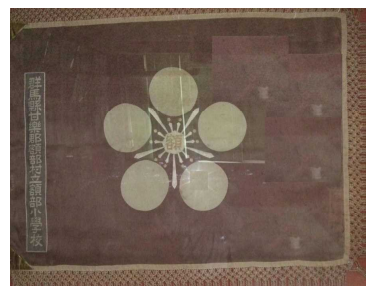
【終戦直後、「困った時こそ教育を」と校旗をつくった先人の偉大な精神を後世に伝えるべく掲額する。平成10年3月16日】

また、校庭の南側には、二宮金次郎の像があります。像の後ろ側には「寄贈 大河原長壽 昭和十一年十二月」と記されています。

長い間、額部小学校のことを、額部小学校の児童を見守ってきてくれた『額部の校旗』と『二宮金次郎の像』には、コロナ禍の現状はどのように映るのでしょうか。

富岡市に「蔓延防止等重点措置」が適用されました。感染症防止対策、及び差別をうまない心の育成に力を入れつつ、「児童の笑顔」を大切にしたい教育活動を推進していきます。

引き続き「家族みんなで健康観察」へのご理解とご協力をお願いします。



「笑顔あふれる額部小」

4月27日(火)の朝行事は、校長による朝礼でした。始めに、児童に『笑顔あふれる額部小』にしていくためにはどうしたらよいのでしょうか?と呼びかけました。「いじめをなくす」とこたえが返ってきました。次に、「老婆と貴婦人」をスクリーンに映しました。「何の絵ですか?」と投げかけると、始めに「女の人」とこたえが返ってきました。「違う絵に見える人いますか?」再度呼びかけると「おばあさん」とこたえが、返ってきました。見方によって、全く違う絵に見えます。「みなさんはいつも決まった見方をしていることってありませんか?」「友達のことを決まった見方をしていることありませんか?」最後に「笑顔あふれる額部小にしていくために、友達のよいところをたくさん見つけましょう。」と伝えて朝礼の話としました。



ひらがなの「か」

5月18日(火)の5校時、1年生の授業は「国語」でした。ひらがなの「か」の勉強でした。担任の先生が、はじめに、黒板に「か」の書き方の見本を示しました。次に、ひらがな練習帳に一人一人が書きます。とてもよい姿勢です。「足はぺたん、背中ピン」授業の約束10か条をしっかりと守っています。

10名の1年生。給食は全員で準備をしています。休み時間は、外で元気に遊んでいます。すっかり額部小学校の生活に慣れ、明るく元気に毎日の生活を送ることができています。



「一人一台端末」

一人一人の児童にタブレットが配布されました。一人一台端末の活用が始まります。活用にあたっては、一人一人の児童に割り振られたIDとパスワードを端末に入力します。IDとパスワードの入力が完了するとアカウントが取得され、インターネットへの接続も可能になります。

6年生に活用の先駆けを担ってもらいました。全員がアカウントを取得できました。その後、グーグルクラスルームやグーグルミートに挑戦しました。

教職員で、一人一台端末のよさをいかした活用について研修を進めていきます。



一人一台端末「chrome book」



担任（情報主任）からの説明



IDの入力

読書活動の充実

新学期が始まってから5月19日までの間に、図書室から1167冊の本が貸し出されました。今年度も、市立図書館と連携してブックスタンプラリーに取り組みます。読んだ本の量を目に見えるようにする「読書の記録」をつくります。昼休みの図書の貸し出しに、図書委員会の児童が活躍しています。読書活動を充実させ、豊かな心を育てていきます。



今月のおすすめの本の紹介



入り口の飾り付け



図書委員の貸し出し

6月の予定

- | | | |
|----|--------|--------------------|
| 6月 | 7日（月） | 経年変化分析調査（6年） |
| | 8日（火） | 万引き防止教室（4年） |
| | 11日（金） | 胸部X線（1年生）SC③ |
| | 15日（火） | 租税教室（6年） |
| | 23日（水） | 情報モラル教室、第1回学校評議委員会 |
| | 24日（木） | 心臓検診（1年）田植え（5年） |

【交通指導のお礼】

4月の交通指導では、5、6年生の保護者の皆様にお世話になりました。「額部小だよりNo.2」では、5年生の保護者の皆様にお世話になったことをお伝えしませんでした。申しわけありませんでした。また、日頃より、額部駐在様、交通指導員様、安全協会の皆様には、児童の安全確保にご尽力いただいていることに改めて感謝しています。